

二セコ中だより

Heart! Action! Challenge!

協力的で思いやりのある人
健康で実行力のある人
積極的で根気強い人

残りの3ヶ月を有意義に！

校長 森 浩

福沢諭吉の『学問のすすめ』をしばらくぶりに読みかえました。この本は「天は人の上に人を造らず、人の下に人を造らず」は有名です。これだけ読むと「みんな平等だ！」と思いがちです。しかし、読み通してみると、このような内容のことが書いてあります

人間の世界を見渡してみると、賢い人も愚かな人もいる。貧しい人も、金持ちもいる。そして、社会的地位が高い人もいる。この違いは、どうしてできるのだろうか。その元々をたどると、ただその人に学問の力があるかないかによって、そうした違いができただけであり、天が生まれながらに定めたものではない。「天は富貴を人に与えるのではなく、人の働きに与える」。だから一生懸命に学問をしなさい。

また、似たようなものに『世界に一つだけの花』の歌詞があります。

一人一人違う種を持つ その花を咲かせることだけに 一生懸命になればいい (……)No. 1 にならなくてもいい もともと特別な Only one

この中の「もともと特別なOnly one」だけが、独り歩きして、努力をしない人の言い訳に使われていたことがありました。私は、上記の二つの共通のキーワードは、「一生懸命」ではないかと考えます。

ぜひ、生徒には「今、自分にとって大切なことは何なのか」を一人ひとりが自覚し、その解決(目標達成)に向け、一生懸命に努力してほしいのです。「終わりよければすべてよし！」の言葉通り、今年度の残りの2か月と少しを有意義に過ごしてほしいと願っているところです。

楽(らく)と読むか、楽しい(たのしい)と読むか。読み方で漢字のイメージが変わります。子供たちには、苦労はさせたくありません。何事にも楽しくやらせてあげたいものです。そのために、大人は知恵を絞りましょう。

あるマラソン選手の話ですが、あるレース中に苦しくなってやめようと思ったことがあったそうです。でも、「あの電柱を越したら止めよう」とか「次の交差点を渡ったらやめよう。」とと思っているうちにとうとう完走してしまったそうです。

同じように子供たちもそれぞれ目標を持って、日々努力しています。しかし、勉強にしても、運動にしても、目標としているものが遠くに感じると、くじけそうになるものです。このような時に大人はどのような支援をしたら良いのでしょうか。

やはり、子どもたちが、目標を立てたら、そこにいたるまでの身近な目標を立てさせることが大切だと思われます。無責任に「がんばれ、努力しなさい」だけでは、どこから手をつけてよいのかを悩むものです。大人は、目標達成までを見通すことができる具体的な助言を心がけたいものですね。

1月の二セコ中学校

昨年の大雪がうそのようです。

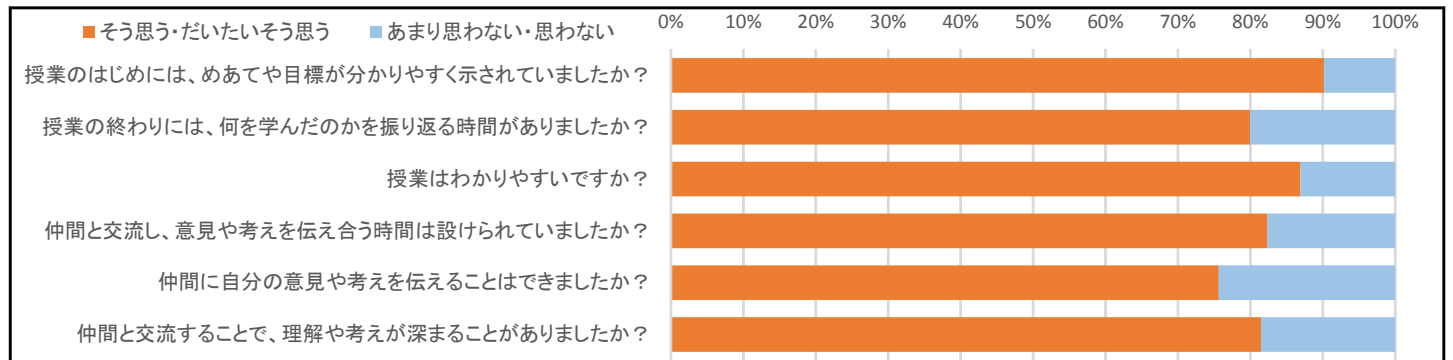


2月のおもな予定

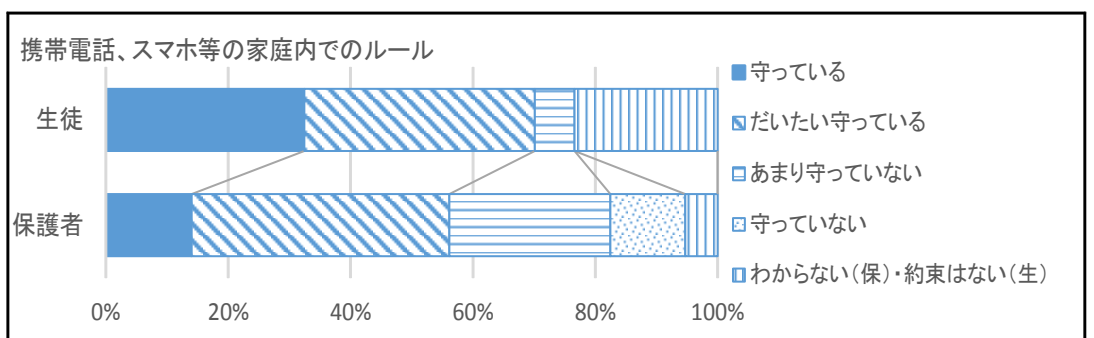
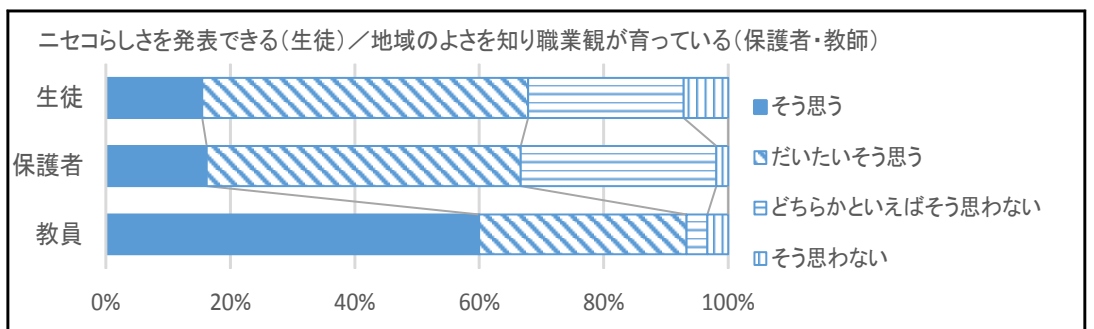
- 1日 1年生スキー授業
- 2日 全校集会・拡大委員会
- 7日 全日本中学校スキー大会アルペン(～11日)
- 8日 原子力防災訓練・職員会議(一斉下校)
- 9日 全町スキー大会(1・2年生)
- 13日 標準学力検査(1・2年生)
- 14日 町P連役員会(19:00)
- 15日 職員会議(一斉下校)
- 20日 参観日(1・2年) 全体懇談・学年懇談
- 21日 拡大委員会
- 23日 中央委員会
- 26日 テスト前一斉下校(1・2年)
- 28日 1・2年後期期末テスト1日目 ※3/1～2日目

各アンケートの結果Ⅰ 学校評価 ～ ご協力ありがとうございました ～

本校では、生徒自身に見通しを持たせ、話し合い活動やグループ活動などの主体的、対話的な学びを取り入れた授業を進めてきました。下図は生徒教科アンケートの結果です。



また、右図は、それぞれのアンケート（生徒、保護者、教職員）の比較になります。これらの結果も活用しながら、学校の教育活動を点検し、授業の改善、より個に応じた生徒理解や支援へと繋げていきたいと考えています。全てのアンケートの結果と考察等は、次回の学校だよりでお知らせする予定です。



遠藤三四郎さん 中体連スキー全国大会出場
2/7～ 秋田県花輪市 健闘を祈ります

！うがい・手洗い・早寝・早起き・適切な食事！
風邪、インフルエンザに気をつけましょう。